

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号478

発生場所	トイレ	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）		なし	B. 物の性能のリスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
関連したもの	手すり	発生内容の分類	
		怪我・火傷	

発生内容

患者が排泄後、手摺りを把持し立ち上がった際、右前腕がトイレットホルダーに接触し皮膚剥離した。

概要

車椅子トイレのペーパーホルダーが手摺りの上方に設置してあり、患者が右腕で手摺りを把持し立ち上がった際、ペーパーホルダーのカット面に接触し前腕2cm×2cmの皮膚剥離となった。

要因

- ・ トイレットペーパーホルダーの構造（カット部分が下向きになっている）
- ・ ペーパーホルダーの設置場所の不備。

対策

- ・ ペーパーホルダーの変更 ・ ホルダー設置場所の変更。

参照

